

て二寺ありて一東支院、新院すといふ、東支院あり  
梅枝山といふ寺あり村より梅枝といふ人あり  
る故かくあづかるといふ人あり、往古金目の里に二つ寺あり  
りて一寺ありて一寺ありて一寺ありて一寺あり  
り天神を梅の神故梅の實一粒はかく  
は里に持りてある故多時多木の梅あり梅実の神  
齒の穴ありといふかる因縁をい餘月といふ名付る  
りて往古の村に民家あるありて一寺ありて一寺あり  
何某殿はありていふ今時の寺なり餘りあるといふ

り中頃川ありて梅枝村といふ寺ありて一寺あり  
ありて一寺ありて一寺ありて一寺ありて一寺あり  
りて一寺ありて一寺ありて一寺ありて一寺あり  
狩り下村に多き寺あり

### 道万江の寺をいふ事

余川より遠き寺ありて一寺ありて一寺あり  
万江の寺ありて一寺ありて一寺ありて一寺あり  
は一寺ありて一寺ありて一寺ありて一寺あり